日本LPガス団体協議会 需要開発部会 様

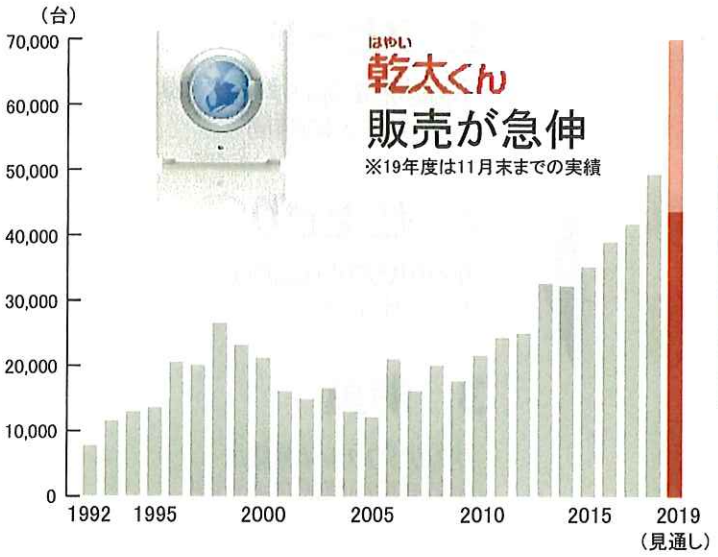
ガス衣類乾燥機“乾太くん“

～将来のガスファンを作ろう～

リンナイ株式会社

Rinnai

乾太くん 大ブレーク！

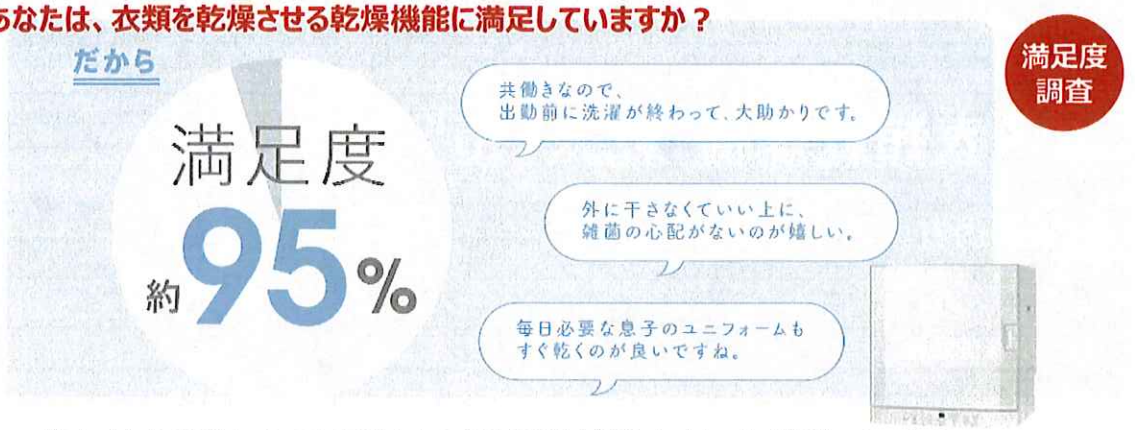


販売台数は右肩上がりに増加

1992年の発売開始以来、
累計で65万台を超える
ロングセラーを記録！
現在も右肩上がりの売上を継続中

乾太くん　大ブレーク！

Q．あなたは、衣類を乾燥させる乾燥機能に満足していますか？



乾太くんを使用しているお客さまのうち95％が「乾太くん」に満足しています。

※2011年6月 大阪ガス調べ

一度お使いいただければ乾太くんの良さはご理解いただけます。

乾太くんが困りごとを解決

1. 共働き世帯の増加
- ・キーワードは「ラク家事・時短」
- ・花粉や大気汚染、夜洗濯などで部屋干しの増加

2. 高齢化社会へ加速
- ・高齢者の家事負担軽減

3. 買い替え需要
- ・リンナイ　1992年　発売開始
- ・2008年 パナソニック撤退

4. 洗濯乾燥機の不満
- ・08年から15年の7年間で台数は70%に減少、乾燥性能に不満が多い

1．スピード

5kgの洗濯物を52分で乾燥
電気式の1/3の時間

2．仕上がり

ガスのパワフルな温風で
ふっくら仕上がり

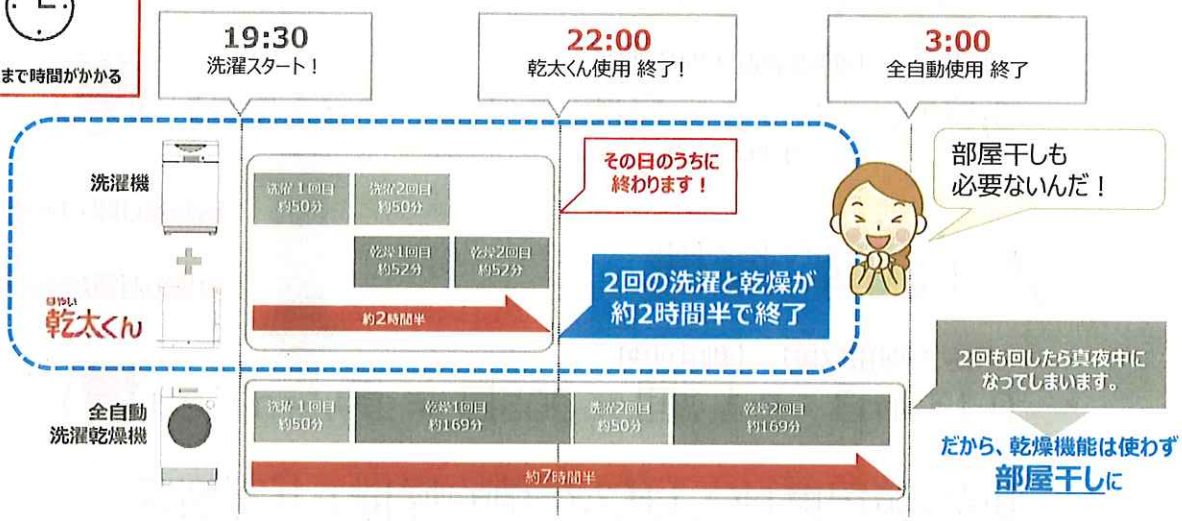
3．消臭

ガスのパワフルな温風で
生乾き臭い原因菌を抑制

こんな困りごとを解決

乾くまで時間がかかる

ご育て世帯や２世帯住宅では、1日に2回洗濯することも多々あります。



こんな困りごとを解決



乾太くんなら菌の減少率

99.9 %※

※■試験機関：愛知学院大学 医学部
■試験対象：モラクセラ・オスロエンシス
■試験方法：医付着帯の生菌数測定。培養液中で菌を洗い出し、寒天平板にて培養。



モラクセラ・オスロエンシス
©Visuals Unlimited, Corbis Images

［モラクセラ菌とは］
家庭内のさまざまな場所に存在する菌の一種。洗い残ったたんぱく質などを餌に増殖し、雑巾のような悪臭を放つ原因となります。20分間53℃から10分間65℃まで、熱にさらされると発育が抑制されます※。
※出典：「International Journal of Systematic Bacteriology(IJSB)」(1967年)



“乾太くん”は、80℃以上の温風で乾燥するから嫌なニオイも残らない！

LPガスの需要開発に最適な商材

✔ ファンヒーター

【11畳タイプ】【使用時間】【利用効率】

3,500kcal× 7h × 60% × 4ヶ月 ＝ 73.5m3 増

※朝 2h / 夜 5h

増販量は勝てないが

夏場の消費が見込めるのは◎

✔ 衣類乾燥機

【１回あたり使用ガス量】【利用回数】

0.125m3 × 1.3回 × 365日 ＝ 59.5m3 増

顧客満足度NO.1ガス衣類乾燥機でガス増販

買ってもらうのではなく使ってもらう

《 乾燥機無料貸し出しキャンペーン 》 ← 今までの推進方法

借りたら買わされるんじゃない？





Point! いかに警戒されずにお客様に使っていただけるかがポイント！

《 乾燥機モニター設置ご協力のお願い 》

「新商品のアンケートをとらなければならないので、１ヶ月間使ってみて下さい！」

「アンケート協力のお礼にギフトカードを進呈します」



Point! デモ機設置は面倒くさいと思わせない

デモ機回収の当日に興味のある方は必ず値段を聞いてきます！これでほぼ成約

第4回 乾太くんモニター募集キャンペーン

■ モニター応募期間

2020年2月14日(金)～3月2日(月)

■ モニター特典

ガス衣類乾燥機 乾太くん※1 機器代金、および設置・ガス工事費用※2 を当社が負担します。

※1 ガス衣類乾燥機は乾燥容量 8kg、5kg、3kg からいずれか1つをお選びいただきます。

※2 設置工事費用およびガス工事費用の合計が 7 万円(税別)を超えた場合、超過分は当選者の負担となります。また、合計 7 万円(税別)に満たない場合、差額の支払いはいたしません。



ガス衣類乾燥機 乾太くん
https://rinnai.jp/lp/kanta

■ モニター募集人数

日本全国で10名

■ 応募の条件

以下の1～3の条件をすべて満たす方

1. ご自身またはご家族が所有する住宅で、ガス衣類乾燥機を設置していない住宅にお住まいの方
（現状写真として、住宅の脱衣場周りのレイアウトがわかるような脱衣場や洗濯機付近の写真投稿が必要です）
2. 2020年5月末までにガス衣類乾燥機の設置工事が可能な方
3. 当社カタログ・WEB サイトなどにご家族または同居の方と共に登場し、写真・動画撮影や取材、光熱費データの提供にご協力いただける方

©Rinnai Corporation

乾太くんディファクトスタンダード化

乾太ディファクトスタンダード化を推進！
日本の洗濯文化を変える！



©Rinnai Corporation

マイクロバブルバスユニット

新築ビルダーの採用提案、買替の付加価値アップ提案

上質な入浴体験



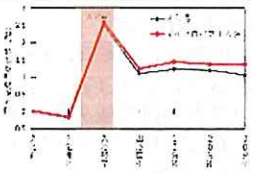
Micro Bubble Bath Unit

給湯システム　マイクロバブルバスユニット

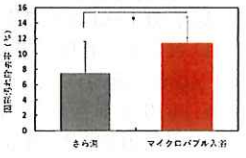
マイクロバブル量　約2倍



温浴効果

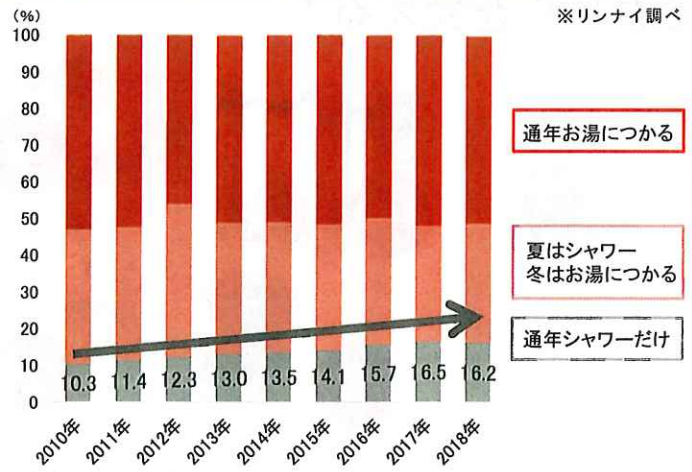


洗浄効果

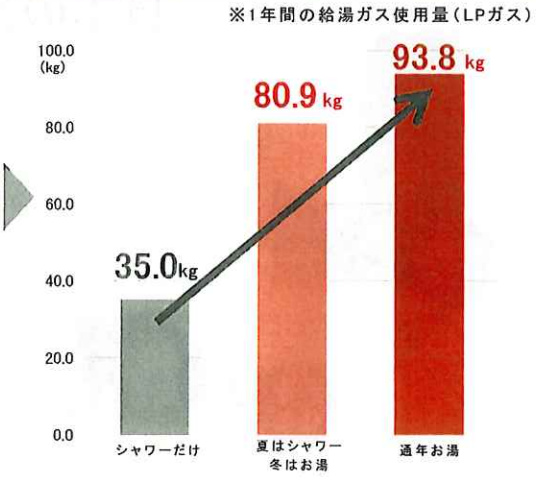


お風呂につかる入浴文化をつくりガス増販

入浴は「通年シャワー」だけが増加



お湯につかるとガス使用2倍以上



朝日新聞 DIGITAL

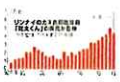
乾燥機「乾太くん」今なぜブレーク？　きっかけは沖縄

有料記事

山本知弘　2019年12月17日11時30分



リンナイのガス衣類乾燥機「乾太くん」＝名古屋市中川区








ふんわりカラッと洗濯物が仕上がるガス衣類乾燥機。その家庭向け製品としてガス機器大手のリンナイ（名古屋市）が手がける「乾太くん」がここ最近、大ブレークしている。２０１９年度の販売台数は前年を４割上回り、過去最高の７万台に達する勢いだ。３０年近い歴史を持つ長寿商品が大化けしたひみつとは。

「乾太くん」はリンナイが１９９２年から扱う家庭用のガス衣類乾燥機だ。特長はガスの火力を生かしたスピードと経済性という。

例えば５キロの洗濯物なら５０分あまりで乾かせる。１回あたりのガス代は５０円～６０円ほど。機械本体の価格は主力の５キロタイプで１２万８千円（税抜き）だ。内藤弘康社長（６４）は「一度使ってもらえば大絶賛される。もっと伸ばせる期待の製品だ」と太鼓判を押す。

ところが、販売台数は長く年１万～２万台と低迷した。ネックはガス管と蒸気を逃がす排湿管だ。洗濯機のそばに棚をもうけて置くのが一般的だが、既存マンションやアパートでは配管の都合で設置が難しく、市場も伸び悩んだ。ライバルの松下電器産業（現パナソニック）も途中で撤退。国内で家庭用を手がけるのはリンナイ１社になった。

不振にあえいだ冬の時代。買い替え需要はあったものの、大手都市ガス幹部は「よくやめなかったと思う」と振り返る。

反転のきっかけは

局面を打開したのが、南国・沖縄でのヒットだった。実は１８年度にリンナイが売った約５万台のうち５分の１が沖縄向けだ。１年を通じて湿度が高く、年降水量は約２千ミリ。曇りの日も多く、洗濯物が乾きにくい気候に地場ガス会社や住宅会社が目を付けた。

新築賃貸物件の「売り」になる設備として、０５年ごろから徐々に数字が増え始めた。開発責任者の伊藤敬一さん（４７）は「『乾太くん』がないと入居してくれないくらいの認知度が沖縄ではある」。魅力を実感した入居者が住宅新築時に導入する好循環も生まれ、世帯普及率は約１４％（１６年時点）に及ぶ。 58万世帯×14%

利用者「ほしい」商品に

沖縄での伸びに引っ張られるように、近年では各地の販売も伸び始めた。特徴は「指名買い」だ。家事負担の軽減につながるといった「３０年前から訴えてきた」メリットがＳＮＳを介して広がり、消費者から「ほしい」との声が膨らんだという。リンナイでは花粉が飛ぶ２月や梅雨時の６月に体験モニターを募るが、今年６月の応募は２０３０件に達した。前回（２月）の約２倍、１年前の約１０倍という人気ぶりだ。

ガス機器の切り札期待

給湯器やコンロなど幅広いガス機器を扱うリンナイにとって、「乾太くん」が国内売上高に占める比率は５％に満たない。それでも今年１～２月、全国各地で開いた代理店向け説明会では、沖縄での「成功体験」を一押しで紹介し、長寿製品の魅力をアピールした。

ガスを扱う会社は人口減で需要が伸び悩み、電力会社などとの競争も激しいだけに、「乾太くん」にはガスの魅力を改めて売り込む期待がかかる。「時代の変化に響く商品になった。ガスの未来を切り開く先頭バッターとして期待している」。参入時からの経緯を知る営業企画担当の中尾公厚さん（５６）は語る。

市場の急伸で今後は他社の参入もありそうだ。ただ、リンナイには、本体が幅６５センチに収まるコンパクトなデザインなど長年積み上げた強みがある。まとめ洗いなどに対応する大容量化なども視野に改良を重ね、当面は２年後をめどに年間１０万台の販売を目指す。（山本知弘）

朝日新聞デジタルに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。
Copyright © The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.

個人生活を刺激する流行情報誌 日経トレンディ
TRENDY SPECIAL



日経トレンディ・スペシャル

ロングセラーヒットへの足跡

ガス衣類乾燥機 リンナイ「乾太くん」

「乾太くん」が ランドリールームのトレンドを変えた!
ヒットの要因は「困りごと」の解決にあり!
ロングセラーの秘訣は ガスならではのパワーとスピード!
ユーザーが語る 家事をラクに、暮らしに豊かさを!
開発者に聞く ゆとりある生活を定着させたい
リンナイ「乾太くん」の歴史をプレイバック
「ラク家事」で もっとリラックスした暮らしを楽しむ

Rinnai

TRENDY SPECIAL

ロングセラー ヒットへの足跡

ガス衣類乾燥機 リンナイ「乾太くん」

ヒットの要因は「困りごと」の解決にあり!

リンナイ「乾太くん」がユーザーから高い評価を得ているのは、洗濯物を干すことに関して多くの家庭が抱える「困りごと」の解決をサポートしてくれるからだ。いくつかの例で見てみよう。

こんな「困りごと」を解決①

リンナイ調べ

仕事復帰しても家事が回るのか不安 子どもとの時間も欲しい

乾燥時間の目安



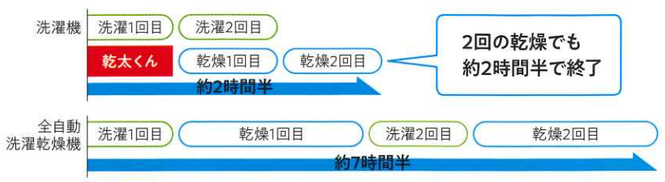
共働き世帯も、ガス衣類乾燥機「乾太くん」なら、5kgの洗濯物を約52分で乾燥。これは電気式の約3分の1という速さ。洗濯物で時短ができれば、日々の生活にゆとりが出るだけでなく、子どもと過ごす時間も確保できそうだ。

こんな「困りごと」を解決②

週末に何度も洗濯をするため1日がつぶれてしまう

乾燥時間が速い「乾太くん」なら、1日2回洗濯をする場合でも、2回目の洗濯が終わるころには1回目の乾燥が完了しているので、電気に比べて大幅に時間を節約することが可能だ。

「洗濯機と乾太くん」と「全自動洗濯乾燥機」の乾燥時間の比較イメージ



こんな「困りごと」を解決③

リンナイ調べ

花粉症で洗濯物を外に干せず毎日部屋干しばかりしている

もはや現代病ともいえる花粉症。外干しでは、洗濯物への花粉の付着のほかにも、黄砂やPM2.5なども気になるところだ。「乾太くん」は、こうした衛生面の脅威から洗濯物を守るほか、天日干し同等の除菌効果を発揮してくれる。

除菌効果比較(大腸菌数／枚)



こんな「困りごと」を解決④

子どもの運動着や靴などを翌日までに乾かしたい



雨で濡れた靴や汗を吸ったシーツなど、当日や翌日に使いたいのにすぐに乾かないものを乾燥させたいときにも「乾太くん」が活躍する。靴も、オプションの小物乾燥棚を使えば簡単に乾燥させることができるほか、シーツや毛布といった大物の乾燥も可能だ。

こんな「困りごと」を解決⑤

リンナイ調べ

梅雨や、秋の長雨、冬の時期のコインランドリー代を節約したい

5kg ▶ 1回たったの63円

8kg ▶ 1回たったの102円

年間を通してコインランドリーを利用したくなる場面は少なくない。しかし、コインランドリーは量がこなせて仕上がりがいい反面、コストや衛生面での心配がある。「乾太くん」なら、5kgで約63円という低コスト。乾燥代を大幅に節約しながら、コインランドリークオリティの仕上がりを実現してくれる。

気兼ねなく深夜に動かせるリンナイ「乾太くん」なら、乾燥を任せておき、仕上がったものを翌朝たたむといったことも可能だ。

リンナイ「乾太くん」が特に活躍するのは、子どものいる共働き世帯だろう。家族が増えれば洗濯物の量も増えるが、物干しスペースの広さには限りがあるので、一度に干すことができず、翌日に回さざるを得ないケースもある。ダニなどのアレルギー対策で毛布やシーツのような大物を頻繁に洗う必要がある家庭ならなおさらだ。さらに、子どもが部活で使うユニフォームなどを、持ち帰ってきた翌日にすぐ使うといったことも多く、コインランドリーに駆け込んで間に合わせた経験がある世帯も多いのではないだろうか。

そんな家庭にとって、5kgの洗濯物を約52分で乾燥、除菌までしてくれるリンナイ「乾太くん」はまさに強い味方といえる。独自の技術でシワもできにくく、アイロンをかける手間まで減らしてくれるので、空いた時間で子どもと過ごすことができるのも、親にとっては嬉しいポイントだ。また、長期出張や旅行から帰ったときの大量の洗濯物がある場合など、ガス衣類乾燥機の恩恵を感じる場面は多いだろう。

このほかにも、住宅の新築やリフォームなどの際に合わせやすいスタイリッシュなデザイン、豊富なコースや安全性能など、リンナイ「乾太くん」を使うメリットは多い。

さまざまなニーズに応え、ユーザーの困りごとを解決する製品であることが、リンナイ「乾太くん」のヒットの要因といえそうだ。

リンナイ「乾太くん」がランドリールームのトレンドを変えた!

ガス衣類乾燥機 はやい 乾太くん

販売台数は右肩上がりに増加

リンナイ調べ(2019年は見込み)



リンナイ「乾太くん」の国内販売台数は、2014年から2018年までの5年間、右肩上がりの順調な伸長が見られる。今後は洗濯乾燥の習慣が変わるかもしれない。

ユーザー満足度は約95%



出典:2011年6月大阪ガス調べ

主婦同士のつながりやSNSなど、口コミの評判がヒットの要因となっているのがリンナイ「乾太くん」の特徴だ。多くのユーザーの「一度使えばもう手放せない」という評価が、約95%という高い満足度を支えている。

1992年の発売開始以来、累計で約65万台を超えるロングセラーを記録するリンナイのガス衣類乾燥機「乾太くん」。現在も右肩上がりの売り上げを継続し、満足度約95%の支持を受ける要因は、どのあたりにあるのだろうか。

ガス衣類乾燥機の導入で家事の負担が軽減

内閣府の令和元年版「男女共同参画白書」によると、この40年ほどで共働き世帯の数は614万世帯から1219万世帯へと増加している。日々忙しい共働き世帯にとっての大きな悩みが、洗濯物の乾燥だ。洗濯だけなら全自動洗濯機に入れてしまえばさほどの手間ではないが、洗濯が終わった衣類を干して、取り込み、たたむのに手間がかかるほか、夜は外干しでも乾きが悪い。こうした事情を受けてニーズが高まっているのがガス衣類乾燥機だ。

衣類乾燥機といえば電気を連想するかもしれないが、乾燥時間が短く、ふんわりと仕上がるコインランドリーではほとんどガスが採用されている。この事実からも、ガス衣類乾燥機のポテンシャルの高さがうかがえる。

家庭用のガス衣類乾燥機として、1992年の販売開始以来、30年近い歴史を誇るのがリンナイの「乾太くん」だ。実際に使ったユーザーの「もう手放せない」という評価が口コミで広がり続け、2019年度の売り上げは大きく飛躍する見通しだという。

その特長を一言で言えば、5kgの洗濯物が約52分で乾く、乾燥時間の短さだ。では、リンナイ「乾太くん」を使うことで、実際に家庭のどのような困りごとを解決できるのだろうか。

まずは、平日夜の洗濯が可能になる点だ。乾燥時間が短いのでその日のうちにたたむこともできるが、静音設計で

TRENDY SPECIAL 日経トレンディ

ロングセラー ヒットへの足跡

ガス衣類乾燥機 リンナイ「乾太くん」



ユーザーが語る「乾太くん」体験
OWNERS EXPERIENCE



大阪府：Hさん

家に「乾太くん」がいるだけで、洗濯物のプレッシャーから解放されます

「2年前に新居を建てる際にこだわったのは、いつも家族の気配を感じられる家、家族団らんのある家です。部屋の配置や間取りは思い通りになりましたが、大きな悩みだったのが洗濯物を干す手間と時間でした。小さな子どもが2人いるので、どうしても洗濯物が多くなります。夜に洗濯機を回して朝になってから干すにしても、朝は朝で忙しいですし。夫婦共働きで家事に費やす時間も限られる中、『どうすれば効率よく家事をこなせるか』と考えたときに、乾燥時間が短くて済むリンナイ『乾太くん』を知りました。設置スペースの問題で3kgモデルを選びましたが、効果はてきめん。リンナイ『乾太くん』を使うようになって、洗濯物が溜まるというプレッシャーから解放され、気持ちが楽になりました。共働きの家庭や、子育て世代にはとても便利だと思いますし、例えば花粉などのアレルギーで洗濯物の外干しができないご家庭でも重宝されると思います。たまに実家の洗濯物を乾かしてあげると母親も喜んでくれます」

家事をラクに、暮らしに豊かさを!

実際のところ、ガス衣類乾燥機が誇るさまざまな性能のおかげで、日々の暮らしはどのように変化するのだろうか。リンナイ「乾太くん」を使用しているユーザーの生の声に耳を傾けてみよう。



山梨県：Iさん

「洗濯ってこんなにラクだった?」というのが、「乾太くん」を初めて使ったときの感想です

「夫婦共働きで9歳と6歳の2人の子どもがいます。子どもが汚してきたものはなるべく毎日洗濯してあげたいので、梅雨の時期などは車で10分ほど離れたコインランドリーに行っていましたが、乾燥中は何もできないので不便に感じていました。そんなときに出会ったのがリンナイ『乾太くん』です。実際に使った感想は、『洗濯ってこんなにラクなの?』というものでした。乾燥しながら洗濯機を回せますし、その間に他の家事を済ませることもできます。子どもたちの体操着など量が多くなると取り込むのも一苦労でしたが、その手間がなくなるだけで、かなり気持ちが楽になりました。空いた時間は、子どもたちと過ごしたり、趣味の時間に充てたりできるので、家族も私もハッピーな毎日を送っています」



神奈川県：Nさん

洗濯に余分な時間を使っていたと身をもって実感しました

「以前は電気乾燥機を使っていましたが、時間がかかることと、換気扇を回しても室内に熱がこもってしまうことが不満でした。この不満を解消してくれたのがリンナイ『乾太くん』です。大容量なのに圧迫感のないスタイリッシュなデザインも気に入りましたが、実際に使ってみて驚いたのは、乾燥時間の短さ。これまで使っていた電気乾燥機の半分ほどの時間で、家族分のシーツがカラッと乾きます。おかげで、タオルケットなどの大物を洗う機会が自然と増えました。室外への排気口があるので熱がこもることもありませんし、これまで洗濯に余分な時間を使ってきたんだな、と身をもって実感しています」

ロングセラーの秘訣はガスならではのパワーとスピード!

前ページで見てきたように、ユーザーの困りごとを解決することで高い満足度を誇っているリンナイ「乾太くん」。その満足度を支えるのが、ガスならではのパワーとスピードだ。リンナイ「乾太くん」だから実現する機能をチェックしていこう。

リンナイ「乾太くん」ならではの充実した機能



大阪ガス調べ

①ふんわり快適な仕上がり

ガス衣類乾燥機は、80℃以上という強い温風をたっぷり送り込みながら乾燥させるので、繊維が根元から立ち上がり、天日干しや電気乾燥機と比べて、よりふんわりと快適に仕上がる。



②生乾き臭をカット

室内干しの生乾き臭の原因となるモラクセラ菌は、65℃の熱に10分間当てることで発育が抑制される。リンナイ「乾太くん」なら、80℃以上の温風で、モラクセラ菌を99.9%減らす※ことが可能だ。

③大風量でシワを軽減



リンナイ「乾太くん」は、風の当て方やドラム内の形状を工夫して、どんな素材でも衣類が丸まりにくく、自然にシワが伸びる設計となっている。アイロン掛けの手間が省けるのは大きなメリットだ。



④大腸菌を99%カット

天日干しと同等の除菌乾燥が可能なリンナイ「乾太くん」だが、乾燥前にドラム除菌運転をすることで大腸菌を99%以上カット※2することもできる。これなら小さい子どもの洗濯物も安心だ。



ガス衣類乾燥機

リンナイ「乾太くん」 スタンダードタイプ

乾燥機らしい丸窓を採用したスタンダードタイプは、単身世帯から大家族まで対応する3kg、5kg、8kgの3モデルをラインアップ。ガスならではのパワーに加え、衣類を最適に乾燥させる充実の機能で、スピーディーかつ経済的に、ふんわり清潔乾燥を実現する。



デラックスタイプ

スタンダードタイプの基本性能に、お手入れが簡単な前扉フィルター、衣類についた臭いを除去する消臭運転などの機能をプラスした5kgモデルがデラックスタイプ。スタイリッシュなフラットデザインも特徴となっている。

デラックスタイプでは、糸くずフィルターを従来のドラム奥から前扉へ移動。洗濯機の上など、手の届きにくい場所に設置した場合でも、糸くずの詰まり具合が確認しやすくなり、お手入れもしやすくなった。



ガス乾燥のパワーは一度使うと手放せない

共働き世帯にとって、洗濯はどうしても面倒なものというイメージがある。実際、同じ家事でも、料理なら創意工夫を楽しむことができるし、掃除や片づけなら少しくらい先延ばしにするという手もあるが、洗濯だけは待ったなし、やらないわけにはいかない。そこで、少しでも時間を短く、手間をかけずに済ます方法として有効なのが、ガス衣類乾燥機という選択だ。

リンナイ「乾太くん」の特長は、乾燥の速さ、仕上がりの快適さ、清潔さが挙げられるが、これらはガス衣類乾燥機ならではの恩恵だといえる。80℃以上というパワフル温風があるからこそ、電気乾燥機の約3分の1の時間でふんわりとした仕上がりが実現でき、除菌や生乾き臭のカットといった衛生面の効果も出てくるからだ。

さらにいうと、ガスが優位なのは、電気乾燥機に対してだけではない。いくらガス乾燥機の性能が優れていても、天日干しにはかなわないというイメージを持つ人は多いのではないだろうか。しかし、乾燥スピードはもちろんのこと、上段の機能紹介で触れている通り、仕上がりも衛生効果も実はガス衣類乾燥機にも同等の実力があるのだ。

日々の生活の中で必ずしなければならない洗濯。「リンナイ乾太くん」の力を借りて〝ラク家事〟を実現し、時間を有効に使いたいというのは、共働き世帯が充実した日々を送るために合理的な考え方だといえるのではないだろうか。

※ 試験機関：愛知学院大学薬学部　試験対象：モラクセラ・オスロエンシス　試験方法：菌付着布の生菌数測定。緩衝液中で菌を洗い出し、寒天平板にて培養。
※2 試験機関：愛知学院大学薬学部　試験用細菌：大腸菌　試験方法：ドラム内に菌液噴霧した生菌数測定。緩衝液中で菌を洗い出し、寒天平板にて培養。



リンナイ株式会社
開発本部　第一商品開発部
空調機器開発室
次長
伊藤敬一氏



リンナイ株式会社
営業本部　営業企画部
部長
中尾公厚氏

リンナイ「乾太くん」開発者に聞く

家事をラクにすることで ゆとりある生活を定着させたい

ユーザーから高い支持を受け、ロングセラーを続けるリンナイ「乾太くん」。約30年にわたって蓄積した独自の技術、開発にかける想い、そして今後の展望について、企画開発を担当するキーマン2人に話を伺った。

共働き世帯の増加に合わせ「乾太くん」製造販売に参入

リンナイ「乾太くん」の販売開始は1992年だが、リンナイのガス衣類乾燥機には、いわば〝前史〟がある。1976年発売のガス衣類乾燥機「〈ドラム型〉ガスドライヤー」だ。天日干しが一般的な日本で、リンナイがいち早くガス衣類乾燥機の開発に取り組んだ経緯について、営業企画部長の中尾公厚氏に聞いた。

「日本はたしかに天日干し文化ですが、雨が多い気候なのでいずれ機械乾燥が定着するのではないかという考えがありました。実は、海外では機械乾燥が一般的で、前会長の内藤明人が海外視察を経てガスドライヤーを日本に取り入れようと考えたのが開発のきっかけです」

当初は雨の日の乾燥を想定していたが、その後の女性の社会進出による乾燥機ニーズが高まったことを受け、1992年、リンナイは「乾太くん」の製造販売事業に参入する。

「当時の乾燥機の主流は電気でしたが、3分の1の速さで乾燥できるガスのパワーなら実力は大きく勝ります。実際、参入以降の30年近くで着実に売り上げを伸ばし、2019年度も好調です」（中尾氏）

販売開始からの約30年間で、リンナイ「乾太くん」はさまざまな改善を行い、進化を遂げてきた。ロングセラー人気は、技術と経験の蓄積によって支えられているのだ。下の表の歴代モデルを見ると、リンナイ「乾太くん」が時代のニーズに沿う形で進化しているのがよくわかる。容量や機能の変遷について、第一商品開発部空調機器開発室次長を務める伊藤敬一氏はこう語る。

「SNSが普及した現在はお客様の声を集めやすいのですが、販売開始当初は電話で寄せられたご意見やご要望を地道に吸い上げ、次の製品に生かすという形で改善を重ねていきました。容量については、発売当初は4kgでしたが、単身者のニーズに応えて3kgモデル、洗濯機の容量アップに合わせて5kgモデルや8kgモデルと、ラインアップを揃えていきました。機能についても、大物乾燥や消臭、除菌など、お客様が必要とされるものを着実にクリアした結果が、お客様に受け入れられているのだと自負しています」



ドラム内の突起パーツ「リフター」の角度や形状を工夫したことで、洗濯物が絡まず、効果的な乾燥を実現。毛布やシーツといった大物をしっかり乾かせるのもこの撹拌技術の成果だ。

仕上がりのカギを握るのは撹拌技術とセンシング技術

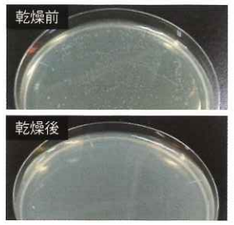
30年近くに及ぶ地道な積み重ねで培ってきた独自の技術について、伊藤氏に具体的な話を伺った。

「弊社の代表的な独自技術としては、撹拌技術とセンシング技術があります。衣類のダメージを防ぎながらふんわりした仕上がりを実現するには、ドラム内での衣類の動きと温度を管理する必要があります。そこで弊社では、ドラム内のリフターという突起パーツを独自に工夫し、衣類にやさしい撹拌を実現しました。また、衣類の温度や湿度を読み取るセンサーを搭載し、乾燥具合をチェックできるようにしました。これにより、乾燥させる衣類の量や素材を問わずに高品位の乾燥が可能となったほか、残り時間の目安の表示もできるようになりました」

ガスによるパワー温風と撹拌技術は、天日干し以上の肌触りも実現した。

「肌触りは水分の含有量で決まります。天日干しの場合は、カラッと乾いているように見えますが、どうしても空気中の微量な水分を含んでしまうため、繊維がしっかり立ちません。しかし、ガス衣類乾燥機なら根元までしっかり温風が入るので、より水分を飛ばすことができます。これが肌触りの良さ、ふんわり心地よい仕上がりに大きな影響を及ぼしているのです」（伊藤氏）

2018年に発売された現行モデルでは、ほかにも新しい技術が生かされている。そのひとつが消臭除菌効果だ。生乾き臭は、乾いていないこと自体が臭いの原因だと思われがちだが、実はモラクセラ菌という原因菌があり、熱で発育を抑えることができる。リンナイでは、愛知学院大学との産学連携でガス温風のモラクセラ菌抑制効果についての研究を行い、菌を99.9%※除去することを実証した。



リンナイ「乾太くん」なら、生乾き臭の原因となるモラクセラ菌の発生を元から防げることを産学連携研究で実証。これは80℃以上の温風を出せるガス乾燥機ならではのアドバンテージだ。

最後に、リンナイ「乾太くん」に込める開発サイドからの想いや今後の展開について、中尾氏と伊藤氏に聞いた。

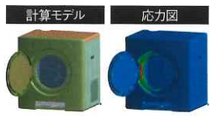
「弊社では、ガス衣類乾燥機を通して家事をラクにし、ゆとりある生活を実現してほしいという気持ちで開発に取り組んでいます。乾燥機本体の改善はもちろん、これまで設置が難しかった寒冷地対応のダンパーを開発したり、グローバルデザインを採用して積極的な海外展開を行ったりしているほか、今後は業務用モデルにも力を入れていきたいと考えています」（伊藤氏）

「ホテルや分譲マンションへの設置や機能面も含めて、まだまだできることはあるので、ガス衣類乾燥機のすばらしさをひとりでも多くのお客様にお届けできるよう取り組んでいきたいと思います」（中尾氏）

リンナイ「乾太くん」の進化は、まだまだ止まりそうにない。



ガス排湿口から冷気が入るため、以前は寒冷地での売り上げが不調だったが、寒冷地仕様のダンパーを追加したことで、北海道は前年比約300%、東北は同約180%の伸び率を実現したという。



現行モデルの前面扉は、従来の角型から丸型に変更されたため、2箇所だったヒンジが1箇所に。十分な強度を持ったヒンジ開発には、「CAE解析」と呼ばれるコンピューター解析を用いた。

リンナイ「乾太くん」の歴史をプレイバック

1992年の初登場以来、ユーザーの要望を叶えながら一歩ずつ進化を遂げてきたリンナイ「乾太くん」。約30年間にわたるその進化の歩みを一挙に振り返ってみよう。

1976

リンナイの1号機〈ドラム型〉ガスドライヤー（2kgタイプ）

RDT-300



1992

リンナイ製「乾太くん」デビュー（4kgタイプ）

RDT-40



1996

排湿延長で設置範囲が拡大

RDT-40SF



1997

コンパクトな3kgタイプが登場

RDT-30



2000

4kgタイプが5kgに容量アップ

RDT-50S



2009

「シーツコース」「毛布コース」を搭載

RDT-51SA



2013

前扉フィルターと消臭・静電気低減効果のプラズマクラスター※2を搭載したデラックスタイプ

RDT-52S



2016

耐久性を高めた業務用モデル

RDTC-53S



2018-2019

最新モデルは「ドラム除菌機能」を搭載
「生乾き臭除去」の効果を実証
コンパクトな3kgタイプ、使い勝手の良い5kgタイプに加え、8kgタイプを新たにラインアップ

RDT-31S



RDT-54S



RDT-80



※ 試験機関：愛知学院大学薬学部　試験用細菌：モラクセラ・オスロエンシス　試験方法：菌付着布の生菌数測定。緩衝液中で菌を洗い出し、寒天平板にて培養。
※2 プラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。

日経トレンディ
TRENDY SPECIAL

すごいのは乾太くんだけじゃない!

リンナイの「ラク家事」で もっとリラックスした暮らしを楽しむ



乾太くん（はやい）

ガスならではのパワフル乾燥が大きな特長のリンナイ「乾太くん」は、家事をラクにすることでゆとりある生活をサポートしてくれる「RinnaiRelax」シリーズ4製品のひとつにラインアップされている。リラックスした暮らしの実現に貢献する他の3製品についても触れておこう。



付属の「ザ・ココット」が日常の料理を手軽に。さらに美味しくしてくれる

DELICIA

シンプルで洗練されたデザインの「デリシア」は、ガスならではのハイパワーを備えているだけでなく、料理の手間を大幅に減らしてくれる先進的な機能が詰まったビルトインコンロだ。大きな特長は、専用アプリ「デリシアプリ」と、料理のクオリティを格段に高めてくれる付属の専用調理器具「ココット」シリーズ。デリシアプリは、プロが監修する多彩なレシピからつくりたい料理を選ぶことができ、デリシアが連動して火加減や時間を自動で調整してくれる。ココットシリーズは、本格的なオーブン調理やノンフライ調理が簡単にできる。お手入れや掃除がしやすいこだわりの設計も日々の生活にゆとりを与えてくれる。

コンパクトなのに大容量だからうれしい。深型スライドオープンタイプ

食器洗い乾燥機

リンナイの深型スライドオープンタイプ食器洗い乾燥機の最大の特長は、容量の大きさと食器や調理器具の入れやすさにある。またニーズに合わせて選べる2種類のカゴ形状を用意。形や大きさの違う食器、大きな鍋やフライパンをまとめて洗うなら、分割ラックや可動式レールを備える「おかってカゴ」タイプ、とにかく一度にたくさんの食器を洗いたいならば、食器収納点数が最大6人分47点と大容量の「ぎっしりカゴ」タイプが最適だ。生活スタイルや家族構成に合わせて選べるのもうれしいが、ランニングコストが経済的であることも生活のつよい味方だ。





ガスと電気で効率よく使用する。省エネのハイブリッド給湯・暖房システム

ECO ONE

リンナイの「ECO ONE」は、パワフルでスピーディーなガス給湯器「エコジョーズ」と、空気熱を利用して電気エネルギーの効率を高める「ヒートポンプ」で、賢く給湯・暖房を行うハイブリッドシステム。高機能給湯器として使えるのはもちろん、お湯を暖房に利用することもできるので、光熱費の大幅な節約につながる。特に太陽光パネルを設置しているなら、昼間のうちに必要なお湯をつくる「PV活用モード」で余剰電力を無駄なく使うことができるので、さらなる光熱費カットも可能だ。最高クラスの耐震性や災害時の緊急時対応モードなど、もしものときのライフラインという観点から検討するのもよさそうだ。

Rinnai RelaX

「RinnaiRelax」のウェブサイトではユーザーの体験談や設置例を掲載されている。実際の使い心地などを知るにはとても参考になる。

リンナイリラックス





D33-2020-02.013